

ストーリーにしたがって、協力しながらヒントを見つけ、謎を解いていく。全部で6グループ、1グループは5~6人で構成。参加費用は女性3900円、男性5900円(アルコールドリンク・おつまみ付き)。開催予定、申し込みはHPから。<http://escape-con.com/>

私たちが行きました!



左・anan総研No.037  
黒田麻里耶さん  
右・anan総研No.076  
齊藤彩さん



謎を解いているうちに、あっという間に距離が縮まる。「難しい謎をサッと解かれるとキュンときます」(齊藤さん)、「最初の緊張はすぐになくなりました!」(黒田さん)と、参加したanan総研2名も大満足でした。



会場はカフェなので、飲み物やケーキを楽しみながら、mixiにコミュニティがあり、ランニングや美術館巡りなどの課外活動をすることもあるとか。

TARGET  
“文学系男子”に出会う

読書会

KOI-KARIBA  
03

課題図書があるから  
最初から会話が濃密。

毎回、決められた課題図書を読んで参加する、猫町倶楽部の読書会。男女比が同じくらいの6~8人のグループで、課題図書をテーマに2時間ほど、カフェで感想を話し合い、会話を楽しむ。

「今までにわかっているだけで26組が結婚しています。好みが似た人が集まるので、話題に困ることがなく、消極的な人でも仲良くなりやすいと思います」(代表・山本多津也さん)

DATA

文学、ビジネス書、アンダーグラウンドなど、ジャンル別の読書会を開催。参加資格は、課題図書を読了していること。会場は、東京、名古屋、京都など。開催予定、申し込みはHPから。猫町倶楽部 <http://www.nekomachi-club.com/> @052-774-3150



課題図書は「川端康成の『睡れる美女』」